

愛知県生涯学習推進計画

～自己を高め、地域とつながり、未来を築く生涯学習社会～

概要版



第1章 計画の基本的な考え方

【1 計画策定の背景】

生涯学習を取り巻く社会経済情勢の変化

- ・超高齢社会の到来
- ・家庭教育の困難化
- ・社会のつながりの希薄化
- ・世界的な発展制約要因の強まり
- ・雇用環境の変化
- ・情報環境の変化

【2 計画の趣旨】

この計画は、生涯学習を取り巻く社会経済情勢の変化に的確に対応し、本県の特徴を生かしつつ、生涯学習を推進するため、生涯学習に関係の深い様々な主体に期待される役割を示すとともに、県の生涯学習施策の取組の方向を明らかにするものです。

【3 本県の特徴】

- ① 生涯学習関連施設等の充実した活動
 - ・ 公民館（本館）は三大都市圏の中で設置数第2位、図書館の貸出冊数全国第3位、博物館の入館者数全国第2位
- ② 大学等高等教育機関の集積
 - ・ 4年制の大学数全国第3位、公開講座の開催（受講者数約5万人）など
- ③ 企業の積極的な生涯学習支援活動
 - ・ 企業が博物館など文化施設を設置
- ④ 持続可能な社会づくりに向けた活発な取組
 - ・ 愛・地球博や生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）の理念の継承、ESDに関するユネスコ世界会議開催を契機としたユネスコスクール加盟促進など

【4 計画の期間】

平成25年度から平成29年度まで（5か年）

【5 基本理念】

「自己を高め、地域とつながり、未来を築く生涯学習社会」を実現していきます。

〈基本理念を実現するための3つの視点〉

- ① 個人の自立を促し、学びを生かす機会の充実
- ② 地域の絆づくり・ネットワークづくりの促進
- ③ 多様な主体による連携・協働の強化

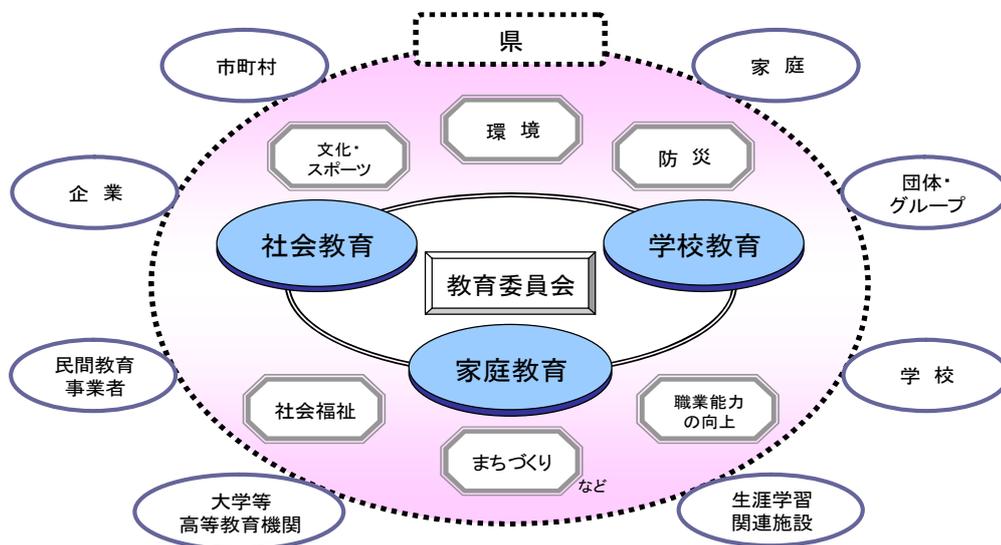
【6 県の生涯学習施策を展開する5つの基本的な柱】

- ① 長寿社会を豊かに生きる生涯学習
- ② 家庭と地域の教育力を高める生涯学習
- ③ 持続可能な社会づくりを進める生涯学習
- ④ 職業的自立を高める生涯学習
- ⑤ 生涯学習推進体制づくり

【7 計画の目標】

基本理念の実現を図るため、計画期間において達成すべき具体的な目標（全体目標、個別目標）を設定します。

〈本計画における生涯学習推進のイメージ図〉



県において、学校教育、家庭教育、社会教育を担う教育委員会の施策及び知事部局の所管する環境、防災、職業能力の向上、社会福祉などの生涯学習関連施策を総合的かつ効果的に実施するとともに、市町村、学校、大学等高等教育機関等の各主体と連携・協働しながら、本県の生涯学習を推進していくことをイメージしたもの

第2章 生涯学習に関わる各主体に期待される役割

生涯学習は、行政だけでなく、本県の生涯学習の特色ともいえる充実した活動を展開する生涯学習関連施設、公開講座の開催、社会人の受入などを行う大学等高等教育機関や地域・社会貢献を積極的に推進する多数の企業など様々な主体によって担われています。

そこで、第2章では、各主体がその特性を十分に発揮しつつ、連携・協働することにより、本県生涯学習の一層の推進を図るため、9つの主体の現状・課題、期待される役割を明らかにします。

1 家庭

- 核家族世帯における父親の家庭教育への積極的な参加と祖父母の協力
- 子育てサークルなどへの参加による自らの課題の解決とその経験を生かした地域における子育て支援活動での活躍

2 団体・グループ

- 組織力や機動力、専門的な知識や技能を生かした「新しい公」としての地域課題解決に向けた積極的な取組
- 高齢者などのボランティア活動へのニーズに対応した機会の提供

3 学校

- 学校評議員制度の活用、学校評価の充実による保護者や地域の人々の信頼に応える開かれた学校づくりの推進
- 生涯学習施設として学校施設の地域への積極的な開放

4 生涯学習関連施設

- 高齢者の生きがいづくりや環境、防災など現代的な課題を解決するための講座の開催
- 公民館講座の市民講師、博物館ボランティアガイドなど学習成果を生かして社会参加しようとする人々に対する活動の場や機会の積極的な提供

5 大学等高等教育機関

- 職業人のキャリアアップ、高齢者の社会参画など社会人の学習ニーズに積極的に取り組むことによる社会人受入の推進
- まちづくり、防災などの地域課題解決のための教育研究資源を活用した地域貢献の推進

6 民間教育事業者

- 多様化する県民の学習ニーズに対応した特色ある講座の開催
- 大学等高等教育機関や博物館・美術館等との連携・協働による地域に密着した魅力ある学習機会の提供

7 企業

- ワーク・ライフ・バランスの推進による、労働者がキャリアアップのための学習や自己啓発等に取り組むことができる職場環境の整備
- 人材・施設等を活用した環境問題への取組、文化・教育の支援など地域貢献の推進

8 市町村

- 学習成果を地域に還元しやすい環境を作り、地域住民によるまちづくりなどを進めることによる新しいコミュニティの再構築
- 人と人を適切に結びつけるコーディネーターの養成と資質の向上

9 県

- 最新の情報環境に対応できる生涯学習情報システム「学びネットあいち」の整備とネットワーク機関数の増加などによる発信力の向上
- 市町村単独では実施しにくい専門性の高い人材養成や先導的な生涯学習関連事業の展開

第3章 県の生涯学習施策の展開

計画の基本理念を実現するためには、教育委員会と知事部局とが相互に関連する施策について整合性を図りながら、緊密に連携して本県の施策を総合的かつ効果的に推進することが重要です。

そこで、第3章では、社会経済情勢の変化に的確に対応できるよう、5本の柱を設定し、県の生涯学習施策を展開します。

1 長寿社会を豊かに生きる生涯学習

(1) 「生きる力」を育む学校教育の充実

確かな学力の育成、モラル・マナーの向上キャンペーンなど道徳性・社会性の向上、子どもたちの発達段階に応じた勤労観・職業観を育むキャリア教育の充実

(2) 健康づくり・スポーツ活動の促進

「あいち健康プラザ」を中心とした健康長寿の交流拠点づくり、総合型地域スポーツクラブの創設・育成 など

(3) 芸術・文化の振興

「あいちトリエンナーレ」の開催、伝統芸能の保存・伝承への支援、子ども読書活動の充実 など

(4) 高齢期の学びと社会参加活動の促進

「あいちシルバーカレッジ」の開催、社会奉仕活動など老人クラブ活動への支援と活性化、「まちの達人」が行う地域活動への支援 など

2 家庭と地域の教育力を高める生涯学習

(1) 家庭教育の充実と子育て支援

「親の学び」学習プログラムを活用した講座の開催、子育てネットワークの養成と活動の場づくり、父親の育児参加の促進 など

(2) 地域の教育力の向上

放課後子ども教室を実施する市町村への支援、PTA会員を対象とした研修会の開催や情報交換の機会提供、地域の指導者に対する研修 など

(3) 青少年の健全育成

子どもたちの体験活動にかかる青年指導者の養成、体育大会など青年団体の活動の奨励、子どもたちが主体となって取り組むモラル・マナー向上の啓発 など

(4) 食育の推進

「食育ネットあいち」の機能充実、愛知県食育推進ボランティアの育成 など

3 持続可能な社会づくりを進める生涯学習

(1) 持続発展教育（ESD）の推進

「持続発展教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」の開催を契機とした環境学習等の推進、ユネスコスクールへの加盟促進 など

(2) 環境学習・環境活動の推進

「あいち環境学習プラザ」や「もりの学舎」を拠点とする各種環境学習事業の実施、ストップ温暖化教室の実施、三河湾環境再生の取組 など

(3) 安心・安全な県民生活の確立

地域の防災人材の育成、交通安全県民運動の実施、防犯ボランティア養成アカデミーの開催 など

(4) 人権意識の啓発

人権教育指導者の育成、「あいち人権啓発プラザ」における情報提供 など

(5) 男女共同参画社会の形成

男女共同参画社会の実現に向けた講座等の開催、女性教育指導者の育成 など

(6) 障害者との共生社会づくり

音声機能障害者に対する発声訓練指導者の養成、障害者スポーツ教室等の開催 など

(7) 多文化共生社会の推進

通訳などボランティア活動機会の提供、国際理解教育の推進、日本語教育適応学級担当教員の配置 など

(8) 「モノづくり」の継承と発展

技能五輪全国大会・全国アビリンピックの開催、「愛知ブランド企業」の認定と優秀な人材の育成、少年少女発明クラブへの支援 など

4 職業的自立を高める生涯学習

(1) 若者等に対する職業意識・職業観の醸成

学校現場におけるキャリア教育の推進、「ヤング・ジョブ・あいち」における若者への就職支援 など

(2) 職業能力の向上

高等技術専門学校における職業訓練、農業大学校における研修 など

(3) リカレント教育の推進

リカレント教育推進会議の開催、「学びネットあいち」における通信教育や公開講座などの学習情報の発信、県立大学における高度で専門的な知識を有する職業人の育成 など

5 生涯学習推進体制づくり

(1) 生涯学習推進体制の充実

生涯学習推進本部による効果的・効率的な生涯学習関連施策の推進

(2) 学習情報の提供と相談体制の充実

最新の情報通信技術に対応した「学びネットあいち」の充実 など

(3) 人材・団体の育成と調査・研究の推進

社会教育主事など専門的職員への研修、公民館等を中心とする社会教育の活性化、生涯学習支援ボランティアの活用 など

(4) 生涯学習関連施設の充実

愛知県生涯学習推進センター、愛知県図書館、愛知県美術館の活動充実 など

数値目標

1 全体目標

○ 生涯学習の実施状況

「この1年くらいの間に『生涯学習』を行った人」の割合について、平成29年度までに67%を目指します（平成24年度61.7%）。

○ 学んだ知識の活用状況

学んだ知識を「生かしたいと思っているが、生かせていない」人の割合について、平成29年度までに23%を目指します（平成24年度28.8%）。

2 個別目標

体系別/項目名		現況		目標		所管部局
		年度	数値	年度	数値	
1 長寿社会を豊かに生きる生涯学習						
(1)	全国学力・学習状況調査で「学習意欲」に関する項目に肯定的に答えた児童生徒数の割合（小・中学校）	24	図表参照	毎年度	すべての項目で全国平均を上回る。	教育委員会
	【現状】24年度					
		小学校		中学校		
	項目	本県	全国	本県	全国	
	学校の授業時間以外に普段（月～金曜日）、1日あたり1時間以上勉強していますか。	54.0%	59.5%	70.8%	66.4%	
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。	59.7%	61.3%	47.3%	50.4%		
算数・数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。	79.3%	79.1%	67.1%	66.3%		
(2)	健康寿命の延伸	22	男 71.74 年 女 74.93 年	(34)	（男 75 年以上 女 80 年以上）	健康福祉部
	特定健康診査の受診率	22	45.9%	29	70.0%以上	健康福祉部
	総合型地域スポーツクラブの会員数	23	54,615 人	毎年度	前年度を上回る	教育委員会
(3)	文化芸術に親しむ人の割合	22	43.0%	27	50%	県民生活部
	指定・登録文化財の件数	23	1,354 件	毎年度	前年度を上回る	教育委員会
	市町村における子ども読書活動推進計画策定率	23	61%	29	80%以上	教育委員会
(4)	あいちシルバーカレッジの年間受講者数	23	500 人	26	540 人	健康福祉部
2 家庭と地域の教育力を高める生涯学習						
(1)	「親の学び」学習プログラム活用講座（家庭教育研修会）参加人数	新規	—	毎年度	2,000 人以上	教育委員会
	子育てネットワークの活用市町村数	23	22 市町村	29	40 市町村以上	教育委員会
	相談活動により状況の好転した児童生徒数の割合	23	62.5%	毎年度	65%以上	教育委員会
(2)	学校支援地域本部におけるボランティア数	23	1,029 人	毎年度	前年度を上回る	教育委員会
(3)	子ども・若者支援地域協議会を利用できる子ども・若者の割合	24	16.2%	26	70%	県民生活部
	地域における青年指導者の養成数	23	11 人	毎年度	20 人	教育委員会
(4)	食育推進ボランティアから食育を学んだ人数	23	72,000 人	27	100,000 人以上	農林水産部

体系別/項目名		現況		目標		所管部局
		年度	数値	年度	数値	
3 持続可能な社会づくりを進める生涯学習						
(1)	ユネスコスクールの認定数	25年 2月	27校	26	150校以上	教育委員会
(2)	県民との協働・連携により、農地などでの生物多様性の保全活動を行う組織数	21	98組織	27	131組織	農林水産部
	地域における生態系ネットワーク協議会の設立数	24	3協議会	29	9協議会	環境部
(3)	防災学習システムのアクセス件数	23	92,944件	29	230,000件	防災局
	防犯ボランティアリーダーの養成数	24	959人	27	2,000人以上	県民生活部
(4)	人権啓発イベントへの参加により、人権を尊重するきっかけになったと思う人の割合	23	89.9%	毎年度	90%以上	県民生活部
(5)	ファミリー・フレンドリー企業登録数	23	912社	27	1,721社	産業労働部
(6)	要約筆記者、盲ろう者向け通訳・介助員の養成数	23	要約筆記者22人、通訳・介助員15人	毎年度	各20人	健康福祉部
(7)	国際理解教育ワークショップの開催数	24	4回	26	8回	地域振興部
(8)	技能五輪全国大会・全国アビリンピックへの来場者数	新規	—	26	180,000人以上	産業労働部
4 職業的自立を高める生涯学習						
(1)	全日制県立高等学校におけるインターンシップ等の体験人数	23	9,483人	27	16,000人以上	教育委員会
(2)	愛知県職業訓練会館の利用率	23	53.9%	毎年度	60%以上を維持	産業労働部
(3)	大学院、大学、短期大学、高等専門学校における公開講座の開催数	23	2,619講座	29	2,750講座以上	教育委員会
5 生涯学習推進体制づくり						
(1)	生涯学習推進本部会議の開催回数	23	1回開催	毎年度	1回以上開催	教育委員会
(2)	生涯学習情報システム「学びネットあいち」アクセス件数	23	5,799,436件	毎年度	前年度を10%上回る	教育委員会
	生涯学習情報システム「学びネットあいち」ネットワーク機関数	23	1,410機関	29	1,800機関以上	教育委員会
(3)	生涯学習支援ボランティアの登録数	23	211人	29	400人以上	教育委員会
(4)	地域指導者の養成数	24	155人	毎年度	250人以上	教育委員会
	市町村立図書館の行う研修会への県図書館職員の派遣者数	23	35人	毎年度	50人以上	県民生活部
	愛知芸術文化センター来館者・施設利用者率(来館者・施設利用者/県人口)	23	32.9%	毎年度	30%以上	県民生活部
	愛知県陶磁資料館来館者数	23	103,386人	毎年度	100,000人を維持	県民生活部
	青年の家年間宿泊利用率	23	42.8%	27	50%以上	教育委員会
	美浜少年自然の家年間宿泊利用人数	23	48,140人	27	51,000人以上	教育委員会
	旭高原少年自然の家年間宿泊利用人数	23	53,896人	27	54,200人以上	教育委員会
	清洲貝殻山貝塚資料館利用人数	23	2,159人	毎年度	2,400人以上	教育委員会

愛知県生涯学習推進計画
～自己を高め、地域とつながり、未来を築く生涯学習社会～

平成25年3月
愛知県

事務局：愛知県教育委員会生涯学習課
〒460-8534
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電 話：052-954-6781 (ダイヤル)
F A X：052-954-6962
メール：syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp
ホームページ：http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/shogai/

